

指揮官殿、これは
本当に修行なのか……？

羞恥心に耐えて
動揺しないための修行？
そう、そうか……

ドキ♡

んき♡



…っ!!
…これも修行のうち…

大丈夫だ指揮官殿、
拙者はまだ平常心を…

ドキ♡

ブルン♡

ん♡
き♡



しっ、指揮官殿っ!?

(なんて立派な!!
拙者の身体を見て、
これほど大きく...?)

ドキ♡

んき♡

(...こ、こんなもの、
もし中に入れたら...)

ビキッ



その、指揮官殿…
より効率的に修行する
ためにも…

拙者にはもつと
刺激が必要だと想うのだが、
どうだろうか…？

ドキ

んき





あーあーあー

あー

ズ

グ

（あんなに大きい
指揮官殿のモノが
根本まで…っ♡）

あゝ

んっ♡

（拙者の最奥を
えぐるように
突いてくる…っ♡）

パンっ♡

パンっ♡

ドチっ♡

ドチっ♡

パンっ♡

パンっ♡

指揮官殿……っ♡
もつと拙者に
触れてくれ……っ♡

あ……♡

ん……♡

外側からも刺激が
あつた方が、んっ♡
修行になるだろう……♡

ハッ♡

ハッ♡

ドチゅ♡

ドチゅ♡

ハッ♡

ハッ♡

あぁっ♡
指揮官殿の大きな手、
気持ちいい……っ♡

あゝ

んっ♡

遠慮せずに、んっ♡
指揮官殿の好きに
揉んでくれ……っ♡♡♡

ムニッ♡

ムニッ♡

ドクッ♡

ドクッ♡

ハッ♡

ハッ♡

んあっ♡だめだ、
これ以上はもう
我慢できないっ♡♡♡

あゝ

んっ♡

♡
指揮官殿っ♡
どうか拙者と一緒に…
イって…♡♡♡

ムニッ♡

ムニッ♡

ドチっ♡

ドチっ♡

ハッ♡

ハッ♡



あー

ぐわ

クッ

ん

✓



は！

はー！



レ
2
ル
ル
ッ
レ

ドン

フビッ

はあ、はあ...♡
すまない、修行は失敗
してしまったようだ...♡

はーい

はーい

...だから、その、もう一度、
いや、成功するまで
修行に付き合っでは
もらえないだろうか...♡♡

んう

んう

























